

平成 27 年 10 月 7 日

関係各大学長
関係各大学大学院研究科長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

国立大学法人お茶の水女子大学長
室伏 きみ子 (公印省略)

特任アソシエイトフェローの公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学では平成 25 年度より博士課程教育リーディングプログラム<「みがかずば」の精神に基づきイノベーションを創出し続ける理工系グローバルリーダーの育成>を推進しております。

つきましては、このプログラムを推進する特任教員を、下記の要領にて公募いたします。

貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいいただきますようお願いいたします。

プログラムの取組みに関しては、以下ホームページ等を参考にして下さい。

<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leading/>

敬具

記

1. 職名及び人員 特任アソシエイトフェロー 若干名 (常勤・任期付)
2. 所 属 リーディング大学院推進センター
3. 勤務場所 お茶の水女子大学
東京都文京区大塚 2 丁目 1 番 1 号
最寄り駅：東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅又は有楽町線護国寺駅から徒歩 7 分
4. 専門分野 下記職務内容に十分従事でき、専門分野が活かせるのであれば、分野を問わない。
5. 職務内容 本プログラムの遂行において必要とされる業務
(1) 本事業に係る会議・行事等の運営及びスケジュール調整、資料作成等
(2) 各種資料・データの蓄積と整備
(3) 事業報告書作成及び各種報告書のとりまとめ
(4) 大学院生の学修支援
(5) スタディーコモンズ特任教員の活動支援
(6) その他、本事業推進に係る業務
6. 応募資格 (1) 高い見識を持ち、本事業を推進する意欲を持つ方
(2) 職務の遂行に必要とされる知識や技術を有すること
(3) 修士の学位を有する方、もしくはそれと同等の学識を有する方
(4) 指示体系に沿った業務遂行と報告ができること、またその経験があること
(5) 英語でコミュニケーションができる方。
7. 雇用期間 平成 27 年 12 月 1 日以降なるべく早い時期～平成 28 年 3 月 31 日
ただし、本学の規定により雇用は年度毎とし、労使双方の合意により更新することがあり得る。また、更新は最長で平成 32 年 3 月 31 日 (プログラムの終了) までとする。
なお、採用日の前に本学と雇用契約があった者については、本学任期付職員規程第 3～4 条の規定により、直近の有期雇用契約終了日から、契約のない期間が一定以上経過していない場合は雇用を制限することがある。
8. 就業時間 8:30～17:15 (月曜日～金曜日) を基本とする裁量労働制とする。
(上記時間は休憩時間 60 分を含む)
9. 休日・休暇 国立大学法人お茶の水女子大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。

休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）

ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。

休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇

10. 給与 国立大学法人お茶の水女子大学年俸制適用職員給与規程に基づき支給する。
基本年俸 270万円（基本年俸を12で割った額を毎月支給）
税金及び福利厚生費（雇用保険料、共済組合掛金）の自己負担分を控除する。
11. 手当 国立大学法人お茶の水女子大学年俸制適用職員給与規程に基づき支給する。
なお、期末・勤勉手当の支給はなし。（ただし、通勤距離が2km未満の場合は、通勤手当を支給しない。また、採用日が月の中途の場合、通勤手当は翌月から支給する。）
12. 退職手当 支給しない。
13. 加入保険 労災、雇用保険、文部科学省共済組合に加入する。
14. 提出書類 (1)履歴書（写真貼付、捺印、学歴・職歴・受賞歴・所属学会・住所・E-mail アドレス等を明記のこと）
(2)職務経歴書
(3)本事業に関与し、女子大学において本事業を推進することに対する抱負（2,000字程度）
(4)本事業の職務内容に関連する実績及び採用後に本事業に貢献できること（2,000字程度）
(5)取得資格または業務関連の検定を証明する書類（証明書の写し等）
(6)学位記の写し又は修了証明書若しくは学位授与証明書
(7)2名の方からの推薦状又は応募者について所見を求め得る方2名の氏名及び連絡先
(8)応募書類返送用封筒（【備考】参照）
なお、(5)、(6)、(7)及び(8)以外は、書式を原則A4判に統一すること。
15. 選考方法 (1)第1次選考 書類審査
選考結果は、郵送又は電子メールにて通知します。
(2)第2次選考 第1次選考合格者に対してのみ面接審査（平成27年11月を予定）
実施日時等は、第1次選考合格者に、第1次選考結果と併せて通知します。
なお、面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。
最終的な選考結果は、本人宛に郵送又は電子メールにて通知いたします。
16. 提出期限 平成27年10月30日（金） 日本時間午後5時 必着
17. 提出方法 封筒表面に「リーディング大学院アソシエイトフェロー応募書類在中」と朱記し、
提出書類一式を書留又は簡易書留で郵送（宅配便も可）のこと。
18. 提出先 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号
国立大学法人お茶の水女子大学長 室伏 きみ子 宛
19. 問合せ先 お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系 教授 古川 はづき
Tel: 03-5978-5778
E-mail: query-leading-ocha@cc.ocha.ac.jp
お問い合わせは、原則電子メールでお願いいたします。

【備考】

応募書類は、本公募の用途に限り使用し、提出いただいた個人情報には正当な理由なしに第三者へ提供することは一切ありません。

応募書類は返却いたしません。選考終了後、大学が責任を持って廃棄しますので御了承下さい。ただし、応募書類の返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒（切手等貼付、返送宛先明記）を同封して下さい。

【別紙】

博士課程教育リーディングプログラム＜「みがかずば」の精神に基づきイノベーションを創出し続ける理工系グローバルリーダーの育成＞の概要

日本の持続的発展のためにはイノベーションの創出は常に必要である。一方、少子高齢化社会においては、潜在的労働力である女性の活用は必須の要件である。このような状況に鑑み、本プログラムでは特に女性人材が不足している理工系分野において、物理・数学・情報等を基盤的素養として持ち、それによって社会のニーズがどのように変化しても柔軟に対応でき、しかも社会が必要とするイノベーションを創出し続けることのできる理工系女性人材を、企業等と密接に連携をとりながら養成する。さらに、グローバル社会で活躍できるよう、グローバル人材に求められる3要素（①語学力・コミュニケーション能力、②主体性・積極性や協調性・柔軟性等、③多様な文化に対する理解）に加えて、情報発信や情報収集に不可欠なIT技術を兼ね備えた人材を養成する。

本プログラムは5年一貫の大学院教育プログラムである。主専攻において各自の専門性を極めながら、副専攻において「Project Based Team Study (PBTS)」により、俯瞰力とコミュニケーション力に優れ、国際感覚をもって課題を発見し解決できる人材の育成を目指す。「PBTS」とは異質な分野の異質な性質の院生がチーム (cross functional team) を作って、「みがかずば」の精神に基づいて互いに切磋琢磨し、自ら企画した理工系分野における課題を、チーム力を高めて解決に導くチーム研究である。

本学がこれまでに行って来た女性リーダー育成に関する実績をもとに、上記のプログラムによって、修了後には社会の即戦力となり、将来多様な人々や考え方を柔軟にまとめるソフトリーダーとなる人材を育成する。